

# マウスガード

岐阜市 西村 悟

ウサギ年のせいなのか、性格なのか、おせっかいで、おっちょこちょいなので、こんなところに頼まれるとすぐ文章を書いてしまうのです。

ところで最近ハマっているものに落語があります。私は日大歯学部卒業なんですけど落語会に行っているうちに同じ年の日大の落語家がいることがわかりま

した。いま一番おもしろい落語家、柳家喬太郎師匠です。師匠は新作、古典両方おやりになり数回聞かさせて頂いていただきましたが毎回ハズレなしの本物です。書店で売ってる落語百選DVDの喬太郎の「時そば」はおおすすめです。そのマクラのセリフで「こんなこと話すつもりなかったんですけどね」というのがありますが、ウサギ年の特徴なんじゃないか、私も口がよく滑ります。あとであんなこと書いていいのかわからず話せばよかったとマウス(口?)のガードが甘いとつくづく感じます。

マウスガードってご存知ですか?最近ルールで義務化されているスポーツもあります。ス

ポーツによる噛みしめや外傷から歯を守るものです。市販でもあるのですが歯科医院にてオーダーメイドのちゃんとしたのが五千円ぐらいで作れます。

去年の六月にそのマウスガードの普及啓発をされているGSHP協議会でFC岐阜選手の口腔健診が行われ、会員ボランティアとして参加しました。協議会の役員の先生方とともにFC岐阜の選手全員を口腔健診しました。ポルトガル語しかできない選手に大苦戦でした。まず「口を開けて」がわかりません。そこにいた日大の後輩が「アブラ・ホッカっていつてみてくださーい」というので、なんやその嘘くさいと思いましたが時間なくとのあえずアブラ・ホッカと言

うと「開け口」とばかりに開いてくれました。

マウスガード製作を希望した選手のマウスガードをつくる為の型採も行いました。翌日、岐阜新聞、中日新聞ともに大きくこんな写真が掲載されました。ビックリしました。



## 目指せ!歯ぐきトリック

### FC岐阜選手に 口腔アドバイス 県内歯科医師が健診



とめ、7月には日本ス 関県)で発表する。ポツ歯科医学会(福 この日は選手、監督

ら約30人が参加。同大 などと説明を受けた歯学部小児歯科学の飯 後、口の中を診てから 沼光生准教授から「か 傷を防いでパフスを 良くするマウスガード を作った。

曹和範(和)は「トッ プアスリートは歯に気 を使っている。トレー ニングの一環として、 目から歯を大切に したい」と話した。(和) 口の中を診てもらっ FC岐阜の選手たちFC 岐阜市加納城山道、県歯 科医師会

スポーツと歯の関係性を学ぶ「県スポーツ・健康」の歯学部落語会(1)は24日、岐阜市加納城山道の県歯科医師会館で、サッカーJ2・FC岐阜の選手たち(口)の口(口)健診を行い、歯の管理についてアドバイスをしました。同協会は県内歯科医師会に所属する医師らで構成し、FC岐阜の選手たちをサポートしようと昨年からは、東海、朝日大学と共同で取り組みの結果を主